

福田小学校だより

NO. 22
平成30年
2月27日
文責：学校長

しめくくりの3月

平成29年度も、残り1か月となりました。子どもたちは今週末の「6年生を送る会」にむけた練習や準備、また各学年での学習や見学のまとめなど、学年末らしく、忙しい学校生活を送っています。

また、来週からは6年が先陣を切って「卒業式」の練習をスタートさせます。

一方、2月下旬からは、インフルエンザ等により2年生、1年生と続けて学級閉鎖になるなど、子どもたちの体調面の心配もありますが、子どもたち一人一人がスムーズに進学・進級できるよう取り組んでいます。



新1年生体験入学（1年生の発表）

■「赤ちゃん先生」とのおわかれ会

9月からはじまった「赤ちゃん会」の最終回（5回目）が、先月末にありました。2年生の子どもたちは、これまで赤ちゃんとのふれあいを通して、命の大切さやおもいやりの心、保護者への感謝の気持ちなどを育んできました。

最終回では、いろいろなことを学ばせてくれた赤ちゃんに、2年生の子どもたちがお礼の気持ちを表すとともに、赤ちゃんの健やかな成長を願う会を開きました。

絵本や紙しばいを読んであげたり、ぬいぐるみやおもちゃで遊んであげたり、会の最後には、手づくりのプレゼントとお礼の手紙をわたしたりと、子どもたちのやさしい気持ちがたくさん表れた会となりました。



■通学路が改善・改修されます。

P T Aにお世話になりました「通学路安全点検」に基づき、市や県、加東警察署などの関係当局に対して、改修等を要望していました。すでに、今年度予算で改善・改修を終えているものもありますが、当局から「対応する」との回答があったものについてお知らせします。

子どもたちにも改善・改修の内容を伝え、今まで以上に安全に気をつけて登下校するよう話しています。保護者の皆様のご尽力により、多くの要望が通りました。本当にありがとうございました。なお、継続の案件については、引き続き要望してまいります。

■安全点検により老朽部分が改修されます



■路側帯の白線が付きます（東古瀬）



■凹凸が少なくなります（沢部）



■穴がふさがれます（沢部）



■大型カーブミラーに変更します（福吉）



■側溝に蓋が付きます（大門）



■[自転車一旦停止]の看板が付きます（沢部）



■注意喚起の看板が付きました（大門）

